

**三多摩一
高い**
9月定例会に

家庭ゴミの有料化

総額 **3億2千万円**・1世帯平均年**6000円**

有料化すれば減量がすすむのでしょうか？

小金井市は9月定例会に三多摩一高いゴミの有料化案を提案しています。有料化による1世帯あたりの負担は、平均年約6000円です。小金井市は有料化で10%のゴミの減量を図るといっていますが、有料化でゴミは減るのでしょうか。



有料化の内容

〈購入方法〉

市民は市が指定する袋を、市内の指定された店で購入します。

〈指定袋の種類と金額〉

燃やすゴミ	燃やさないゴミ	金額
5リットル袋	—	10円/枚
10リットル袋	10リットル袋	20円/枚
20リットル袋	20リットル袋	40円/枚
40リットル袋	40リットル袋	80円/枚

〈減免される対象〉

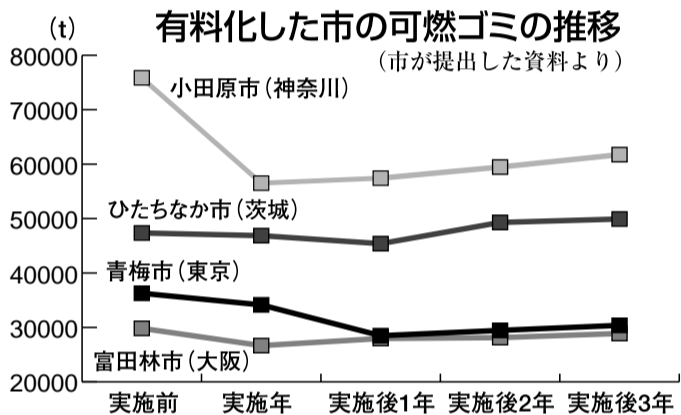
生活保護、児童扶養手当、老齢年金受給者などの世帯、教育施設、各家庭の剪定などによる草木類（詳細な規定あり）、紙オムツ

※自治会・町会などが行う一斉清掃などはボランティア袋を配布

〈収集方法〉

1軒1軒の敷地内にゴミを出し、収集する戸別収集（資源ゴミ、缶、ペットボトルなどの収集も同様）。ただしマンション、アパートなど集合住宅は今まで通り。

●有料化後ゴミ量はふえています



有料化した自治体では実施直後は一時的にゴミ量は減りますが、持続しません。むしろ不法投棄などが批判的となっています。市民に「痛い目」にあわせることでゴミを減らそうという発想ではうまくいかないことが証明されています。

●市の収入増がほんとうの目的です

ゴミの有料化による収支 1億1千万円が収入に

〈収入〉	
指定袋の売り上げ	3億1730万円……①
〈支出〉	
指定袋の製造経費	7873万円
指定袋の販売店への手数料	2665万円
戸別収集による委託料の増	約1億円
①-②=1億1千万円	

有料化によって市には3億円余りの収入が入ります。有料化のねらいは、稲葉市長の「行革大綱」にもうたわれた「歳入の確保・受益者負担増」です。大型開発に税金を優先的にまわすため、財源を生み出すことが目的です。

●有料化を決定してから、市民に説明？

市民の声

(市主催の説明会などから)

- ☆有料指定袋を作るのは資源と費用の無駄である
- ☆税金の二重取りだ
- ☆市民は協力してがんばっている
- ☆ゴミ減量ができない社会状況があるのではないか
- ☆最初に有料ありきではなく、生ゴミの減量など考えてほしい

小金井市は、有料化案を市議会が議決してから、市民への説明会を開催する計画です。市は市民に負担を強いることを新しく決定する前に、市民への説明会を開催することが大切です。また市議会は公聴会などを開催し、市民の声を聞いて決定すべきではないでしょうか。



有料化でゴミは減るでしょうか？

緊急懇談会

市の有料化案の説明と日本共産党の対案を報告後、自由に発言・討論します。

とき 9月23日(祝)
午後2時～午後4時

ところ 小金井市公会堂
C会議室

主催 日本共産党小金井市議団

日本共産党小金井市議団
9月市議会報告 小金井市貫井北町2-19-1
☎042(384)3255

